

TENNIS TOWN

～埼玉県和光市をスポーツで活気ある町へ～

大竹研究室
01812079 小峰 一貴

1. 背景と目的

テニスは子供から大人まで楽しめるスポーツである。中でも軟式テニスは中学生の部活人口が日本で最も多い。また、硬式テニスは、日本のスポーツ参加人口が、2020年現在約560万人である。

埼玉県和光市にはテニスコートが6ヶ所ありテニス盛んな町である。駅周辺にはテニススクールのコートがあるが、利用料金が安い。また、空いている時間も限られている。和光市の市営コートは市の北端と南端に1ヶ所ずつありどちらも駅から1km以上離れている。

また、近年、公園でのボールを使った運動が禁止されてきている。

そこで本研究では、テニスをもっと身近に、またいつでも球技を楽しめる集合住宅を計画する。

2. コンセプト：テニス好きな人向けの集合住宅

テニスを中心に球技など体を動かすことが好きな人をターゲットに、スポーツエリアの周りを住宅が囲むような空間を設計し、スポーツで活気ある町を目指す。

3. 敷地概要

敷地所在:埼玉県和光市

用途地域:第一種低層住宅専用地域

敷地面積:約31130㎡

建蔽率:60% 容積率:200%

この敷地は、和光市駅北口から北へ100m程離れた場所にあり、敷地は交通量の多い大通りに面している。また、敷地内には既存のスーパーが1店舗ある。

4. 設計概要

1) テニスコート場(イチヨウ型の屋根付きコート)

天候に左右されず、外からも一目でテニスコートとわかるよう屋根付きテニスコートを計画する。

屋根は、和光市のシンボルの1つであるイチヨウの葉をモチーフとし、半円のアーチを2つ並べた形

とする。

また、コートは管理や競技のしやすさから人工芝生のオムニコートとする。さらに1人でも練習ができるように壁当てを設ける。

2) テニスコートや公園が眺められる集合住宅

3～4人の家族が住む一戸建てと、単身者もしくは2人が住むアパートを計画する。

住宅はテニスコートや公園を囲むように配置し運動するエリアを大通りから遠ざける。一戸建てからは、テニスコートや公園が眺めやすいように2階のフロアレベルが高くなるように計画する。またアパートからは、ベランダからテニスコートや公園が眺められるように配置する。

3) 球技ができる公園

テニス以外の球技もできるような公園を設ける。球技を優先するため遊具は置かずできるだけ広いスペースをとる。高いフェンスを設置し道路にボールが出ないように計画する。

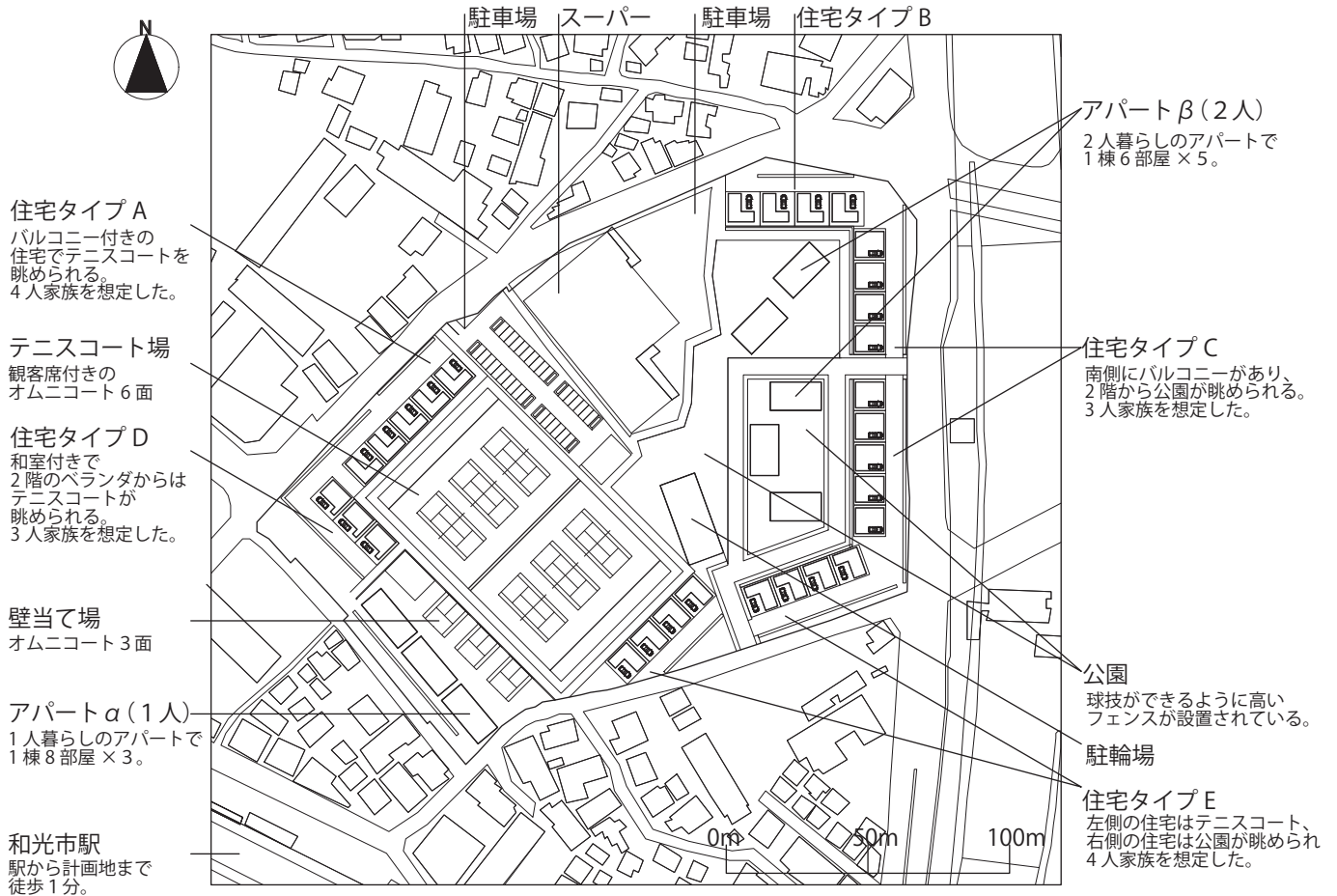
4) 駐車場

既存のスーパーには、店舗北側に整備された駐車場と整備されていない駐車場がある。店舗北の整備された駐車場は既存のまま活用する。店舗南に新しい駐車場を設ける。また既存の整備されていない駐車場は撤廃し、公園とアパートを配置する。

5. おわりに

コロナの影響で不要な外出や3密を避けなければいけない。そのような中で思う存分体を動かすだけでもストレス発散に繋がる場所になることを望む。

また、近年、球技がしやすい場所が減少している。駅前ですべて、球技ができる場所ができたかと思えば、本研究を計画した。このような場所が増えるとともに一人でも多くのスポーツ選手が生まれることを望む。



配置図

